



椿キッズ

We are Tsubaki-kids.



第36号

輝く未来へ ～令和6年度 卒業証書授与式～

3月19日(水), 卒業証書を授与された6年生が, 椿小学校を巣立っていきました。

参列して下さった来賓の皆様や6年生の保護者の方々, そして在校生に見守られて, 6年生は, 一人ひとりが自分の力を出し切ろうとがんばっていました。まさに, 6年間学んできたことの集大成にふさわしい立派な卒業式になりました。



真剣な6年生の姿に応えるように, 在校生も気を引き締めて, 精一杯の呼びかけや歌声で, 6年生に想いを伝えていました。

在校生からももらった温かい「言葉の花束」や, 体育館いっぱい響く105人で歌った最後の「校歌」, 気持ちを込めて歌った「群青」の歌は, いつまでも心に残ることでしょう。

教室で, 担任とのお別れのひと時を過ごした後は, 全校児童と教職員が廊下に整列し, 花のアーチを作って, 6年生と保護者の方を見送りました。6年生は, 晴れやかな表情で見送りに応えていました。



これからは, 椿小学校の卒業生として誇りを持ち, それぞれが中学校で, 地域の中で, 活躍して行ってほしいと思います。

ルーエハイム椿さんが, 卒業をお祝いする飾りを届けてくれました。



小さな花々をちりばめた花畑ポスターや紙で作った梅の花, 桜の花など, うらかな春を想起させる作品です。ご来校される機会がありましたら, ぜひ, ご覧ください。

お知らせ

現在、鈴峰中学校区の4小学校では、4月から「学校のきまり」の見直しが進められています。見直しの中身は、主に学校への「持ち物」と「頭髪・化粧」に関することです。

まず、持ち物については、シャープペンシルやキャラクターグッズ、アクセサリなどを持ってくる児童が増え、これがもとになったトラブルも発生しているようです。

次に、頭髪・化粧については、染毛・パーマや化粧を施してくる児童が目立ち、児童が興味を惹かれるため、学習の妨げになっている場合があるそうです。中学校では以前から、「皮膚障害」や「身だしなみ」の視点から染毛・パーマや化粧は禁止されており、鈴鹿市内の生徒指導関連機関は、小学校からの円滑な指導を推奨しています。

椿小の場合、現行のきまりでは、「勉強に必要なものは、持ってこない」と記されているのですが、これでは分かりにくいので、「シャープペンシル」「アクセサリ」等の具体物を明記することを検討しています。

また、頭髪・化粧についてのきまりは、これまで明記されず、内規の中で注意を促してきたところですが、4校の連携を鑑み、今回の見直しで禁止を明記するよう検討を進めています。

詳細につきましては、来年度になってから、学校・PTA・学校運営協議会を通してお知らせしますが、5月後半には、「学校のきまり」を見直す運びになると思いますので、あらかじめ、保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

※春休み中に、学校で使用するためにシャープペンシルやキャラクターグッズ、アクセサリ等を購入したり、新たに染毛やパーマを施したりすることのないよう、ご協力をお願いいたします。

※すでに購入されたシャープペンシルやキャラクターグッズ、アクセサリ等は、ご家庭で使用するようにしてください。また、現在、染毛やパーマを施してみえるお子さんにつきましては、元に戻すためにさらに黒染やストレートパーマを施すことなく、それらが自然に落ちていくように配慮していただくようお願いいたします。

椿小のさらなる発展を ~令和7年度 前期児童会役員選挙~



3月13日(木)、3~5年生で、来年度の前期児童会役員を決める選挙の立ち合い演説会が行われました。会長に1名、副会長に5名、書記に4名、計10名が立候補しました。

今回の選挙から、応援演説がなくなりましたが、候補者全員が勇気を

持って演説に臨み、熱弁をふるいました。演説の内容から、どの子も椿小学校をより良くしたいという熱意が感じられ、とても頼もしく感じました。このところ、よく選挙公約に挙がるのは、「あいさつ」、「仲間関係」、「楽しい児童会行事」ですが、この中のだれが選ばれても、がんばって実現してくれると思いました。

新しく選ばれた児童会役員さんには、これまでの児童会の仕事を踏襲するだけでなく、どんどん新しい活動にも取り組み、椿小学校を発展・躍進させていってほしいと思います。期待しています。

令和6年度の学習課程が、本日ですべて修了となりました。お子さんは、心身ともに大きく成長し、令和7年度に向けての進級準備を整えています。保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動に、ご理解・ご協力をいただき、本当にありがとうございました。

令和7年度も、変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。